

山形保険医新聞

Yamagata medical practitioners newspaper

発行
山形県保険医協会
〒990-0043 山形市本町二丁目1の2フコク生命ビル
電話 023 (642) 2838
FAX 023 (642) 2839
購読料 年共1ヵ月 500円
印刷 コロニー印刷
第535号

6月号 TOPICS

- 2面…スタッフセミナー
- 3面…令和6年度指導・監査実施方針
- 4面…歯科新点数疑義解釈
- 5面…つるさんのお店探訪
- 6面…気になるワインの話

自治体へ要望 生保医療要否意見書負担 県や山形市などで改善

協会は昨年12月から2月にかけて、県と県内全35市町村へ3つの要望を行った。以下に要望内容と各自治体の回答を抜粋し掲載する。

町村では未実施であったが、協会は各市町村に交付金を活用した医療機関への支援策を要望した。

要望に対し新庄市からは「12月補正予算の承認により、医療機関への支援金を交付する予定」との回答を得た。一方、山形市と酒田市は「県として支援事業が行われており県下一律で措置されるのが望ましいため、市独自の実施予定はない」との回答だった。全国では、市町村レベルでも様々な支援策が講じられて

いる。県内の医療提供体制を守っていくためにも、県内各市町村からの支援が望まれる。

新型コロナウイルスへの更なる公費助成
新型コロナウイルスは今年4月から、原則65歳以上を対象にした「B型定期接種」に位置づけられた。「B型定期接種」は接種費用の補助が自治体の対応に委ねられている。高額な負担となれば接種をためらう人が増加し感染が拡大しか

ない。協会は希望する全ての人が接種できるように、県と各市町村へ公費助成を求め、要望書を提出した。山形市と上山市は「ワクチン接種費用の財政措置について引き続き国へ要望していく」と回答。新庄市は「国からの情報提供が少なく、ワクチン供給から接種までのスキームが把握できないため継続した情報収集に努める」とし、国からの情報不足により対応に苦慮している状況が伺える。自治体への早急な情報提供が今後の感染拡大防止の鍵となる。

山形市は「令和6年度より切手を貼付した返信用封筒を同封する」とし、鶴岡市は「令和6年度中に返信用封筒を同封することで医療機関の負担が軽減されるように努める」と回答。上山市は「医療要否意見書(継続分)については、件数が多く予算措置が必要となるため、今後の検討課題と考えている」とのことだった。

「重点支援地方交付金」を活用した医療機関への財政措置実施
昨年11月、政府は物価高騰対策として「重点地方交付金」の追加を決定した。県ではこれまでも令和4年度・5年度に医療機関への支援措置が行われたが、市

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減
生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を促す。生活保護の医療要否意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減
生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を促す。生活保護の医療要否意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減
生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を促す。生活保護の医療要否意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減
生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を促す。生活保護の医療要否意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減
生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を促す。生活保護の医療要否意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減
生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を促す。生活保護の医療要否意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

令和6年2月27日

山形県知事
吉村 美栄子 様

山形県保険医協会
理事長 中島幸裕
山形市本町 2-1-2
電話 023 (642) 2838
FAX 023 (642) 2839

生活保護の医療要否意見書提出時の負担軽減を求める要請書

拝啓 県民の健康増進のため、日々ご活躍されておられますことに敬意を表します。当会は、県内の医師・歯科医師 870 名で構成する保険医の団体です。

さて、県内の医療機関では生活保護の医療扶助受給者の医療要否意見書を福祉事務所に無償で提出するなど、医療扶助給付が円滑に進められるよう協力をお願いします。意見書は有償の診断書と同様の手数を要するにもかかわらず、無償での作成が求められており、福祉事務所への送料も医療機関が負担しています。医療機関からは「生活保護受給者の書類作成には時間を要する。近年は新型コロナの影響もあり、取扱件数が増えた。文書料も請求できないうえ、なぜ送料まで負担しなければならないのか」との声が寄せられています。

生活保護法指定医療機関であれば、指定医療機関医療担当規程によって必要な意見書等は無償交付が義務付けられ、請求することはできません。他方、送料について、厚労省援護局保険課は 2017 年 3 月 3 日に開催した生活保護関係係長会議で「医療要否意見書等の送料は無償の範囲に含まれない」との見解を示しています。また、2019 年 9 月から 10 月にかけて開催された同省・生活保護担当指導職員ブロック会議でも、指定医療機関との関係について「指定医療機関医療担当規程の趣旨を超えて、過度な事務負担を一方的に求めることは適切ではないので、円滑な医療扶助の提供に当たっては、地域の指定医療機関と適切に協議したうえ、実施するよう留意されたい」との周知がありました。宮城県は町村および仙台市は切手を貼付した封筒を支給し、医療機関が送料を負担しなくてよいようにしています。

山形県におかれましても、医療機関の負担軽減に向け早急に取り組んでいただくよう下記事項を要請いたします。

敬具

記

- 要請事項
一、医療要否意見書を医療機関に求める際は、受取人払いの宛名記入済みの返信用封筒を同封してください

以上

山形県保険医協会 2024年前期 医療安全管理
院内研修用テキストとWeb配信のご案内

医科・歯科
保健所立入検査対応

医療安全管理(医薬品安全管理含む) 院内感染対策

医療安全管理対策の基礎知識(2024年2月改訂版)解説

医療用放射線

医療用放射線の利用に係る安全な管理のために

医療安全管理(医薬品安全管理含む)

豊田 博巳 山形県保険医協会 副理事長

院内感染対策・医療用放射線

中島 幸裕 ICD(インフェクションコントロールドクター)認定医
山形県保険医協会 理事長

医療安全管理 30分(予定)

院内感染対策 10分(予定)

医療用放射線 25分(予定)

6月26日(水)▶7月31日(水)

YouTubeによるWeb配信方式

インターネットによる視聴環境をご準備ください
視聴方法、ID、パスワードはテキストに同封します

対象
会員医科・歯科診療所、病院の全ての職員
放射線研修は放射線診療に従事する職員



A4判311頁

テキスト、視聴とも
無料です(要申込)

同封のご案内チラシにてお申し込みください

世界の中で戦争や種々の災禍に見舞われている。または一触即発の状態となつて

第二次世界大戦後もいろいろな戦争が行われたが、殆どは一定の範囲にとどまり、世界大戦となることは避けられてきた。多くが民族的、局地的争いであつて、時に米国、ソ連中共の介入を招いたが、世界大戦の危険性がちらついていたのはキューバ事件くらいではなかったのではないかと。今行われているロシア・ウクライナ戦争、イスラエル・パレスチナ戦争は、ヨーロッパ、中近東の諸国を巻き込みかねない危険性が高いのではないかと。大国のエゴ、一般人への危害など人道を忘れた戦いになつており、また条約などによる結びつきで他の国を巻きこむ可能性もある。食糧問題が引き起こされたら、地球温暖化を進める要素にもなつていく。そして経済環境も大きく変化して、新たな争いを生む危険性もある。

何より、人々の心が荒み、人類同士が殺し合い、最終的に核の使用などという事もありうる状況にある。次の世代を担う若者が黙っているのが不思議であつたが、ようやくコロナピア大学から反戦の動きが始まつた。我が国も台湾有事には大きな影響がせまるだろうからと、一部で軍備増強の動きがある。

人が人を愛し、殺し合いをしない平和な世界を作るため、もっと声を上げていきたいものだ。

(Y)

つばさ

世界中で戦争や種々の災禍に見舞われている。または一触即発の状態となつて

第二次世界大戦後もいろいろな戦争が行われたが、殆どは一定の範囲にとどまり、世界大戦となることは避けられてきた。多くが民族的、局地的争いであつて、時に米国、ソ連中共の介入を招いたが、世界大戦の危険性がちらついていたのはキューバ事件くらいではなかったのではないかと。今行われているロシア・ウクライナ戦争、イスラエル・パレスチナ戦争は、ヨーロッパ、中近東の諸国を巻き込みかねない危険性が高いのではないかと。大国のエゴ、一般人への危害など人道を忘れた戦いになつており、また条約などによる結びつきで他の国を巻きこむ可能性もある。食糧問題が引き起こされたら、地球温暖化を進める要素にもなつていく。そして経済環境も大きく変化して、新たな争いを生む危険性もある。

何より、人々の心が荒み、人類同士が殺し合い、最終的に核の使用などという事もありうる状況にある。次の世代を担う若者が黙っているのが不思議であつたが、ようやくコロナピア大学から反戦の動きが始まつた。我が国も台湾有事には大きな影響がせまるだろうからと、一部で軍備増強の動きがある。

人が人を愛し、殺し合いをしない平和な世界を作るため、もっと声を上げていきたいものだ。

(Y)